

# 産業建設常任委員会

## 所管事務調査資料

(令和4年8月23日)

(事務調査)

- ① 観光協会運営事業の被災地ツアーの受入れ状況及び問題点  
について

一般社団法人厚真町観光協会

## 厚真町震災学習プログラムについて

### ① 本プログラムの目的

北海道胆振東部地震の記憶を風化させないため、ご支援をいただいた皆様への感謝をこめて、ガイドの体験談を交えながら日頃の備え、地域コミュニティーの大切さや震災弱者への思いやりなどを伝える。

### ② 経緯について

2018年12月より、吉野など厚真町北部の案内ができないかという問合せが入り始める。翌年1月以降も徐々にそうした問合せが増え、役場、議会事務局と協議のうえ、民間企業の受入を厚真町観光協会が担うことに。

同3月に東北の3市（陸前高田市、気仙沼市、石巻市）で語り部ガイドを幹旋している観光協会を訪れ、実施内容を視察、運用方法をご教授いただき、4月より被災地ガイドを実施。

2021年10月より避難所運営体験等、震災学習プログラムを造成

### ③ ガイドについて

スタート時は1名、徐々に登録者が増え、令和4年8月22日現在は、7名登録（原含む）

### ④ 実績

年度	2019	2020	2021	2022
一般	81件	9件	3件	10件
	2,109人	65人	56人	170人
学生	0件	7件	14件	11件
	0人	1,092人	1,547人	1,076人
件数合計	81件	16人	17件	21件
人数合計	2,109人	1,157件	1,603人	1,246人
備考		小学校1校	小学校1校	中学校11校
		中学校4校	中学校12校	
		高校2校	大学1校	

※震災学習プログラム実施（避難所運営体験）利用実績 ‘21年2件366人’ 22年4件186人

### ⑤ 震災学習プログラムの問題点

- ・トイレ・駐車場不足

2020年より、道内の中学校を中心に宿泊研修、修学旅行での利用が増え、人数も100名～250名までの大型団体が主流となる。

福祉センター、ゆくりのトイレだけでは数が足りず、トイレの時間だけで20分～30分近くかかることもあり、旅程に影響を与えることも。

また、大型団体の場合、通常バス5～6台だが、コロナ以降は密を避けるため、バスの台数が倍増。現状では時間差をつけて来町いただくなど、ご不便をかけている状態。

# 産業建設常任委員会

## 所管事務調査資料

(令和4年8月23日)

(事務調査)

- ② 交流促進センター整備事業の整備状況及び利用の状況について

産業経済課経済グループ

## 1 施設の概要

- (1) 名 称 こぶしの湯あつま
- (2) 所 在 厚真町字本郷 2 2 9 - 1
- (3) 施設完成 平成 8 年 1 2 月 (築 2 6 年経過)
- (4) 施設構造 鉄骨造 2 階建 延べ床面積 1, 7 1 9 m<sup>2</sup>  
(1 階/1, 2 6 0 m<sup>2</sup>、2 階 4 5 9 m<sup>2</sup>)

## 2 ムービングハウス設置に係る費用 (令和 3 年度)

### (1) 工事及び委託業務関係

業務名	本郷地区ムービングハウス用地測量・造成委託業務
事業費	2,750 千円
請負人	株式会社尾崎測量設計事務所
期 間	R3.10.1~R3.11.30

業務名	本郷地区ムービングハウス設置工事設計委託業務
事業費	1,265 千円
請負人	株式会社アーキビジョン二十一
期 間	R3.10.19~R4.1.29

工事名	本郷地区ムービングハウス造成工事
事業費	19,107 千円
請負人	森田産業株式会社
工 期	R4.1.31~R4.3.28

工事名	本郷地区ムービングハウス整備工事
事業費	37,730 千円 (道補助 : 16,410 千円)
請負人	森田産業株式会社
工 期	R4.1.31~R4.3.28

工事名	本郷地区ムービングハウス電源管路構築工事
事業費	2,726 千円
請負人	株式会社厚信電機
工 期	R4.1.28~R4.3.25

(2) 土地の取得

住所	厚真町字本郷 192-4
面積	781 m <sup>2</sup>
金額	635 千円
取得日	R3.9.14

3 ムービングハウスの運搬設置費用

工事名	本郷地区ムービングハウス設置運搬工事（繰越）
事業費	1,625 千円
請負人	株式会社アーキビジョン二十一
工期	R4.3.17～R4.4.18

4 ムービングハウスの概要

物件名	ムービングハウス
設置場所	字本郷 195 番地の 9、192 番地の 4
構造	木骨ユニット構造
棟数	BB-1 型 3 ユニット（6 棟分）
間取り	2DK、物置（32.2 m <sup>2</sup> ）/1 棟
設備	浴室（0.75 坪）、トイレ・洗面台、キッチン、卓上 IH 調理器、エアコン
外構	駐車場各棟 1 台（6 台）、砂利

5 交流促進センター整備事業（R4 年度）

（主にムービングハウス開業準備に係る経費）

区分	項目	金額
消耗品	消耗品	242,550 円
広告料	広告記事掲載料（9 月発行）	396,000 円
委託料	ホテルシステム改修委託	231,000 円
	内線アプリ構築委託	209,000 円
	マスターキー構築委託	188,100 円
工事請負費	テレビ共聴施設引込線設置	462,000 円
	テレビ配線工事	704,000 円
	非常用照明設置工事	193,600 円
	火災報知器設備設置工事	805,200 円
	インターネット工事	2,201,000 円
備品購入費	設備備品	3,794,310 円

6 室内の状況



(リビング)



(寝室)

# 産業建設常任委員会

## 所管事務調査資料

(令和4年8月23日)

(事務調査)

- ③ サテライトオフィス運営事業の整備状況及び利用状況について

産業経済課経済グループ

## 1. サテライトオフィスとは

サテライトオフィスとは、企業や団体の本社・本拠から離れた場所に設置されたオフィスのこと。サテライトオフィス勤務はテレワークの一種ともいえ、政府が推奨する「働き方改革」のコンセプトとも親和性が高く、「地方創生」に資する事業として、以下の3点を目的に推進されている。

- ① 地方への新しい人の流れの創出
- ② 東京圏への一極集中の是正
- ③ 地方分散型の活力ある地域社会の実現

## 2. 町内のサテライトオフィスの状況について（令和4年7月末時点）

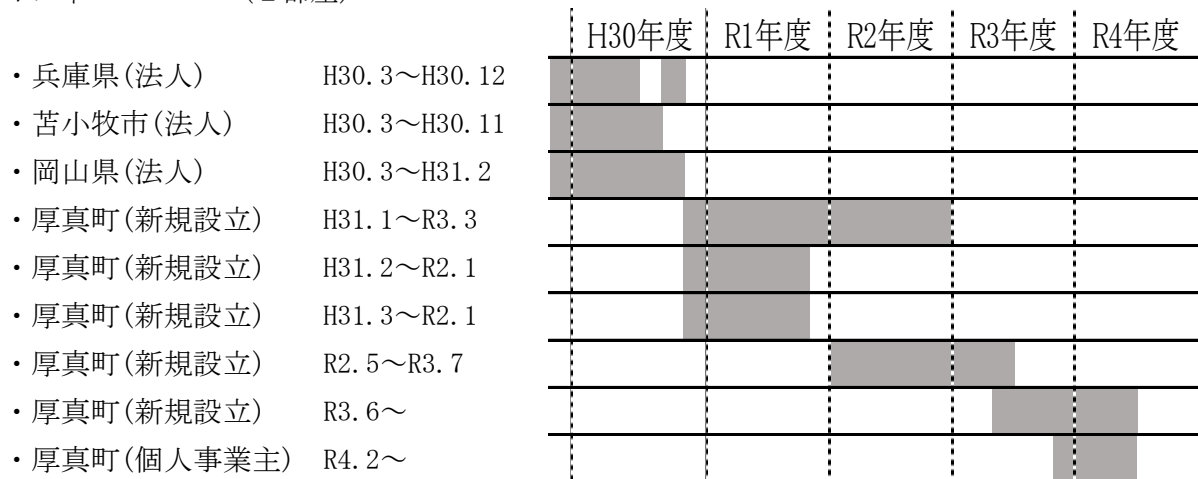
(1) シェアサテライトオフィス（上厚真・新町）について

<施設概要>

	上厚真シェアサテライトオフィス	使用料等（収入）
運用開始	平成30年3月	H29年度 85千円
設置場所	上厚真18番地1（旧宮の森保育園）	H30年度 1,294千円
施設概要	床面積：359.4㎡	R1年度 1,263千円
使用料等	オフィススペース（2部屋） 月額32,000円	R2年度 1,104千円
※光熱水費	デスクスペース（4席） 月額7,400円	R3年度 1,251千円
含む	カウンタースペース（7席） 月額7,400円	R4年度 396千円

<利用実績>

オフィススペース（2部屋）



デスク・カウンタースペース（11席）

H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
2事業者 （道外1、道内1）	4事業者 （道外2、道内1、町内1）	10事業者 （道外2、道内5、町内3）	15事業者 （道外5、道内4、町内6）	8事業者 （道外1、道内2、町内5）



<施設概要>

	新町シェアサテライトオフィス	使用料等 (収入)
運用開始	令和4年3月	R3年度 8千円
設置場所	新町105番地 (旧厚幌ダム事務所)	R4年度 438千円
施設概要	床面積: 314.69 m <sup>2</sup>	
使用料等	オフィススペース (3部屋) 月額28,000円	
※光熱水費含む	デスクスペース (7席) 月額8,000円	
	カウンタースペース (7席) 月額8,000円	

<利用実績>

オフィススペース (3部屋)

3事業者 (道外2、道内1)

デスク・カウンタースペース (14席)

8事業者 (道外1、道内1, 町内6)

(2) リモートワークハウス (旧お試しサテライトオフィス) について

<施設概要>

	新町地区	上厚真地区
運用開始	A棟: 平成28年12月 B棟: 平成29年12月	C棟: 令和3年4月 D棟: 令和3年4月
設置場所	新町155番地 (丸博野沢組横)	上厚真18番地1
施設概要	床面積: 28.8 m <sup>2</sup> コンテナハウス型	床面積: 33.95~36.77 m <sup>2</sup> トレーラーハウス型 (仮設住宅として利用していたものを移設)
使用料等	1週間(6泊7日)12,800円、1日追加につき1,800円【夏期5月~10月】	
※光熱水費含む	1週間(6泊7日)16,300円、1日追加につき2,300円【冬期11月~4月】	

<利用実績>

	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
新町 (A・B 棟)	利用件数	4(2)	12(8)	11(5)	5(0)	12(4)	19(15)	7(7)
	利用人数	5	24	15	5	17	35	8
	延べ利用日数	28	95	181	559	231	164	60
	使用料等計		67千円	232千円	273千円	339千円	259千円	131千円
上厚 真 (C・D 棟)	利用件数						5(5)	4(4)
	利用人数						8	6
	延べ利用日数						50	30
	使用料等計						141千円	60千円

※ ( ) 内数字は道外からの利用者数

### 3. サテライト住宅について

	新町サテライト住宅（3棟）	賃貸料（収入）
運用開始	令和4年5月	R4年度 166千円
設置場所	新町105番地（旧厚幌ダム事務所官舎）	
施設概要	木造平屋 床面積：73.51㎡（3LDK）	
家賃	月額54,000円	

- ・入居要件：町内のシェアサテライトオフィスを使用している法人もしくは個人
- ・令和4年7月末現在、3棟全て入居（契約）済み。

# 産業建設常任委員会 所管事務調査資料

(令和4年8月23日)

(事務調査)

- ④ 観光施設整備事業の整備状況及び利用の状況について

産業経済課経済グループ

1 施設の概要

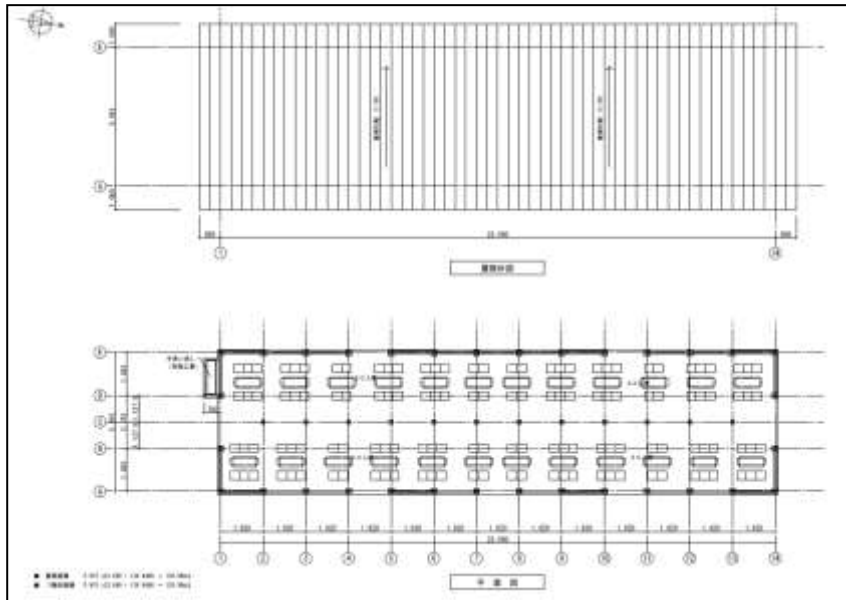
- (1) 名称 本郷特産品広場バーベキューハウス
- (2) 所在 厚真町字本郷229-1の内
- (3) 施設完成 令和4年3月29日
- (4) 供用開始 令和4年4月28日（利用期間は、毎年4月末～10月末まで）
- (5) 建設費用 20,350千円

ア 本建設は、新町河川敷横にあったバーベキューハウスを移築工事しています。

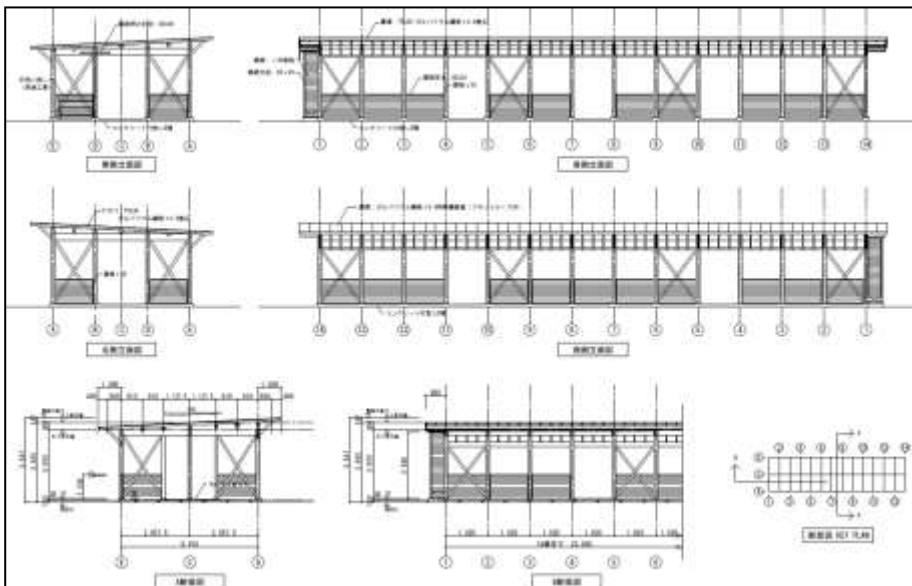
イ 地域づくり総合交付金（道補助金）10,175千円が充当されています。

- (6) 施設面積 139.9486㎡（5.915m×23.660m）
- (7) 構造 木造、土間、焼き台及び長椅子は移動式
- (8) 施設図面

ア 平面図・屋根伏図



イ 立面図・断面図



(9) 施設写真

ア 施設外観写真



イ 施設内部写真



ウ 施設入口写真



エ 炊事場



オ 廃炭捨て場



## 2 施設の利用実績

本郷特産品広場バーベキューハウス（令和4年7月末時点）

年度	使用件数	使用人数
令和4年度	17件	343人

### 【参考情報】

#### （1）新町河川敷バーベキューハウス（移築前）

年度	使用件数	使用人数
令和3年度	閉鎖	閉鎖
令和2年度	21件	244人
令和元年度	40件	1,433人
平成30年度	53件	1,851人
平成29年度	62件	2,792人

#### （2）新町公園バーベキューハウス（現在も稼働中）

年度	使用件数	使用人数
令和4年度	11件	121人
令和3年度	閉鎖	閉鎖
令和2年度	13件	202人
令和元年度	24件	423人
平成30年度	24件	443人
平成29年度	23件	546人

## 3 管理体制

### （1）予約方法

産業経済課経済グループにて予約を受け付け（電話受付）

予約状況を厚真町ホームページにて公開をしています。

### （2）ゴミの処理

ごみは原則持ち帰りをお願いしています。

廃炭だけは現地で処理できるようにしています。

### （3）利用時間

午前9時から午後8時まで

### （4）利用料金

無料（町内外利用者ともに無料）